

越前市実行委員会ニュース X

越前市実行委員会事務局
原子力防災計画を考える越前市民の会

もう少すぐ3月、桃の節句ですね。皆さまお元気でお過ごしのことと思います。ご存知のように、ようやく「もんじゅ」の廃炉が決定しました。美浜1・2号、敦賀1号機の廃炉も決定。高浜3・4号は仮処分決定を受け停止しています。しかし、国は再稼働反対の世論が依然として高い40年を超えた原発についてはまだ再稼働するつもりです。



福島事故から今年で6年。未だ福島県の約8万人の人が県内外で避難生活を余儀なくされています。

大量の汚染水は漏れ続け環境を汚染し続けています。核のゴミ。。。もう節電という言葉が聞かれなくなって久しくなりました。電気は足りています。国民の多くが再稼働に反対していません。にもかかわらず国は原発の再稼働を推し進めています。

再稼働のため原発施設改修のための膨大な予算と、そして巨大な防波堤建設などによる環境破壊という大きなリスクを犯してまでどうしてまだ再稼働が必要なのでしょう。核の保持への執着としか考えられません。

もう一息です。6年目の今、改めて再稼働に反対の活動を大きくしていきましょう。

3・11メモリアルアクション

さよなら原発福井県集会2017 in ぶくい

3月11日(土) フェニックスプラザ

今年で第6回目となるメモリアルアクション。“もんじゅ”の廃炉が決定し原子力政策は今、転換期にさしかかってきました。

そのような中、今年の学習会は、九州大学教授で市民原子力委員会の代表の吉岡齊先生と敦賀市出身の工学院大学准教授、小野一先生からポスト原発の地域づくりについて講演をいただきます。今年は原発に頼らない社会・自治体づくりを考えましょう。

♪ 詳しくは、同封のチラシをご覧ください ♪

3.11メモリアルアクションへのご賛同お願い致します。

♪ 詳しくは、同封のチラシをご覧ください ♪

高浜・大飯・美浜原子力発電所の運転再開に反対する意見書

《昨年 12 月 越前市議会へ請願提出 結果は「みなし不採択」》

- 1、 関西電力高浜原子力発電所全 4 機、大飯原子力発電所全 4 機、美浜原子力発電所 3 号機の再稼働に反対する。
- 2、 昨年、当議会は原子力発電所の 40 年超運転反対の意見書を採択している。40 年を超えた高浜原子力発電所 1, 2 号機、美浜原子力発電所 3 号機の運転認可を行った原子力規制委員会に対し強く抗議する。また、政府は 40 年を超えた原発を動かし国民の期待を裏切ってはならない。
- 3、 政府は、電力事業者に対し、原子力発電所の周辺自治体と立地並みの安全協定を締結することを促すよう要請する。
- 4、 政府は早急に国策として、原子力発電所に依存する地域経済構造から脱却し若狭地区を再生するための手立てを福井県とともに構築することを要請する。

議会運営委員会は採択 → 本会議最終日で「みなし不採択」

当会では越前市議会 12 月定例会に今回で 3 回目になる意見書（上記）を提出しました。これまで 2 回は「継続審査」（見送り）となりましたが、今回は、この案件を付託された議会運営委員会で「いつまでも継続では市民の信頼をなくす」という委員の意見から審議され審査の結果、市民ネットワーク、未来、政新会、共産の 4 会派の賛成で採択となりました。（反対は誠和会、自民・公明と諸派）

しかし、議会最終日の 17 日、本会議場（全議員）で議会運営委員会の審査結果報告に対し、誠和会が反対討論を、共産党が賛成討論をして採決の結果、賛成 8、反対 13 で不採択（議長は採決に加わらない）になり、「みなし不採択」となりました。会では市民の市政監視の点からもこの様な活動は続けます。

「再稼働反対！原発のない福井をつくろう！福井県集会」開催

去る 1 月 29 日、敦賀市福祉総合センター「あいあいプラザ」ふれあいホールにて、見出しの集会を開催しました。主催はサヨナラ原発福井ネットワークで、福井から原発を止める裁判の会他が協賛しました。福井県内外から 150 名の方々の参加がありました。

昨年 3 月 9 日の滋賀県大津地裁の高浜原発 3, 4 号機の運転停止の仮処分決定以後、福井県内での原発を巡る議論は、「早く動かせ」「地域経済への影響」の側面で語られることが多かったと思います。そこにもんじゅ廃炉の決定が重なり、現在、福井と原発の関係を全県で考える段階に来ていることを否定する人はいないのではないのでしょうか。しかし、西川知事をはじめ敦賀市長など、もんじゅの廃炉決定について「地元の無視した」ということを主張していますが、国と県のこのようないびつな関係は、県と立地市町、立地市町と住民の関係でも再生産されていると思います。もはや、原発再稼働ではなく、原発と福井の関係を見つめなおし、将来の望ましい福井を全県で議論していく段階に来ています。

集会の前に敦賀市内デモ行進を行い、午後 2 時から集会スタート。高浜原発の大阪高裁の見通しや嶺南各地からの報告と原発から脱却する「自立」への取り組みの紹介、地道なビラ配りやアミーバデモを若狭、嶺南でやって下さっている関西の方々の若狭での体験など盛り沢山でした。

これを機に、原発脱却の議論を嶺南でも行っていけるよう継続して取り組んでいきたいとの思いを新たにしました。特に嶺北が結果的に嶺南にリスクを負わせていることを認識する必要があると思います。

●動画をご覧ください。再稼働反対！原発のない福井をつくろう！福井県集 <https://youtu.be/aHTNpdzP3mg>

（若泉正人）